

- 問1 2004年にポーランドやハンガリーなどの東ヨーロッパ諸国がEU（ヨーロッパ連合）に加盟した際、ヨーロッパ域内では大規模な労働力の移動が発生しました。この移動の方向と主な理由について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 佐賀県公立入試 類似）
1. 高度な情報技術を学ぶために、西ヨーロッパから東ヨーロッパの都市部へ労働者が移動した。

2. 共通通貨ユーロの導入を避けるために、西ヨーロッパから東ヨーロッパへ労働者が移動した。

3. 広大な農地を求めて、人口密度の高い西ヨーロッパから東ヨーロッパへ労働者が移動した。

4. 相対的に賃金の高い国々での就労を求めて、東ヨーロッパから西ヨーロッパへ労働者が移動した。
- 問2 フランスの首都パリは、緯度でいうと北緯50度付近に位置しています。この地理的条件に関連して、日本（北緯20度～46度付近）と比較したパリの位置や特徴の説明として正しいものを選びなさい。（2022年 福岡県公立入試 類似）
1. 日本のどの地域よりも高い緯度に位置している。

2. 赤道に近いため、日本よりも低緯度に位置している。

3. 日本の本州の大部分と同じ、北緯35度付近に位置している。

4. 日本で最も緯度が高い北海道と同程度の緯度に位置している。
- 問3 1990年から2018年にかけての主要国の統計において、二酸化炭素の総排出量と一人当たりの排出量の両方が減少傾向にあり、環境対策が進んでいるとされる国を次の中から選びなさい。（2023年 奈良県公立入試 類似）
1. アメリカ合衆国

2. 中国

3. 日本

4. ドイツ
- 問4 日本の三陸海岸などで見られる「リアス海岸」と、ノルウェーなどで見られる「フィヨルド」の成り立ちや特徴に関する記述として最も適切なものはどれですか。（2026年 熊本県公立入試 類似）
1. どちらも波の侵食によって形成された地形であり、海岸線が直線的になる傾向がある。

2. どちらも氷河の侵食作用によって形成されたが、リアス海岸は低緯度地域に見られ、フィヨルドは高緯度地域に見られる。

3. どちらも複雑な海岸線を持つが、リアス海岸は山地が沈水して形成され、フィヨルドは氷河による侵食谷に海水が侵入して形成された。

4. どちらも石灰岩の溶食作用によって形成されたが、リアス海岸は陸上にあり、フィヨルドは海に面している。
- 問5 ライン川流域において、古くから工業が高度に発達した理由を述べた文として、地理的な背景から見て最も適切なものはどれですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
1. 季節による流量の変化が激しいため、雨季に蓄えた大量の水を工業用水として年間通じて利用できた点

2. 乾燥地帯を流れる外来河川であり、広大な砂漠地帯に大規模な工場用地を確保しやすかった点

3. 河川の勾配が非常に急であるため、大規模な水力発電による安価な電力を工場に供給しやすかった点

4. 水深が深く流れが穏やかなため、内陸部まで大型船舶による原材料や製品の大量輸送が可能であった点
- 問6 2017年におけるイギリスとドイツの貿易状況を比較した説明として、統計事実に基づいた最も適切なものはどれですか。（2020年 佐賀県公立入試 類似）
1. イギリスとドイツはともに、輸出額が輸入額を1000億ドル以上上回る貿易黒字の状態が続いている。

2. イギリスは輸入額が輸出額を100億ドル以上上回る貿易赤字の状態であるが、ドイツは輸出額が輸入額を大きく上回る貿易黒字の状態である。

3. イギリスとドイツはともに、輸入額が輸出額を1000億ドル以上上回る貿易赤字の状態が続いている。

4. イギリスは輸出額が輸入額を大きく上回る貿易黒字の状態であるが、ドイツは輸入額が輸出額を大きく上回る貿易赤字の状態である。
- 問7 EU域内における企業の活動について述べた次の文の（X）と（Y）にあてはまる用語の組み合わせとして、正しいものを選びなさい。「西ヨーロッパの企業は、東ヨーロッパ諸国の（X）が自国よりも低いことに注目し、生産にかかる費用を抑えるために（Y）を進めている。」（2024年 佐賀県公立入試 類似）
1. X：輸送コスト Y：資源開発

2. X：貿易額 Y：関税の廃止

3. X：最低賃金 Y：工場移転

4. X：労働人口 Y：共同研究
- 問8 欧州連合（EU）において、一人あたりの国民総所得が相対的に低い東欧諸国が加盟したことで生じている、経済的な事象として正しいものはどれですか。（2017年 山口県公立入試 類似）
1. 加盟時期による経済格差を解消するため、すべての加盟国の所得を強制的に平均化する制度が導入された。

2. 賃金の安さを求めて、西欧諸国の企業が東欧諸国へ工場を移転させる動きが見られる。

3. 東欧諸国の豊かな資本が西欧諸国へ投資され、ヨーロッパ全体の経済成長を支えている。

4. 東欧諸国の所得水準に合わせて、西欧諸国の一人あたりの国民総所得が年々減少している。
- 問9 ヨーロッパ連合（EU）加盟国の最低賃金を示した統計資料において、ドイツやフランス、ベルギーなどの西欧諸国はEU平均の約1000ユーロを大きく上回る一方、ポーランドやルーマニア、ブルガリアなどの東欧諸国は平均を大きく下回っています。このような経済格差があるなかで、EU域内で活発に見られる人口移動の傾向として、最も適切なものはどれですか。（2026年 神奈川県公立入試 類似）
1. 賃金の低い東欧から、より高い賃金を求めて西欧・北欧へ労働力が移動している

2. 賃金の高い西欧・北欧から、生活費の安い東欧へ労働力が移動している

3. 農業が盛んな西欧から、工業化が進む東欧へ労働力が移動している

4. 内陸部の東欧諸国から、水産業が盛んな大西洋沿岸の国々へ労働力が移動している
- 問10 世界の主要な国や地域を比較した統計資料において、面積は約431万平方キロメートルとアメリカ合衆国や中国の半分以下でありながら、輸出額が200億ドルを超えて世界最大級の規模を誇り、国内総生産（GDP）も極めて高い数値を示している経済圏の名称を答えなさい。（2014年 兵庫県公立入試 類似）
1. APEC（アジア太平洋経済協力）

2. EU（欧州連合）

3. ASEAN（東南アジア諸国連合）

4. MERCOSUR（南米南部共同市場）
- 問11 ロシアの資源と産業の結びつきについて述べた次の文のうち、東部に2000mを超える山脈が連なり、北西部に鉄鉱石の鉱山が分布しているという状況を踏まえた説明として、正しいものはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）
1. 東部の山脈から流れる急峻な河川を利用した水力発電が全電力の9割を占め、アルミニウムを全量輸入している。

2. 東部の高い山脈の影響で国内の石炭が利用できないため、火力発電を廃止し、太陽光発電のみで鉄鋼業を維持している。

3. 北西部に鉄鉱石が集中しているため、石炭をすべて近隣諸国から輸入して、沿岸部で自動車工業のみに特化している。

4. 北西部の鉄鉱石資源や、自国の石炭を用いた火力発電による電力を背景に、アルミニウム工業などが発展している。
- 問12 北ヨーロッパのスカンディナビア半島沿岸などに多く見られる、氷河によって削り取られたU字型の谷に海水が深く入り込んで形成された、複雑な海岸線を持つ狭くて奥行きのある湾を何と呼びますか。（2019年 千葉県公立入試 類似）
1. ラグーン（潟湖）

2. 三角州（デルタ）

3. リアス海岸

4. フィヨルド